

さすな

第71号

令和5年第4回臨時会
令和5年第3回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
令和5年10月20日発行



合志中学校



西合志中学校



西合志南中学校



合志楓の森中学校

共に創る未来への懸け橋

合志市に望むこと

- 街灯を増やしてほしい
- テーマパークがほしい

学校生活に望むこと

- 外のトイレや水道を増やしてほしい
- 部活動をなくさないでほしい

市の情報について

- HPを見やすくしてほしい
- イベントなどを放送で教えてほしい

TSMCの進出に伴い、台湾などから人が転入することについて

- 台湾の方との交流の場をつくってほしい

9月27日に「合志市内4校の中学生との意見交換会」が開催されました。各中学校から代表19名の学生と主に4つのテーマについてワークショップ形式で意見を交換しました。前向きで活発な若い世代からの視点に気づかされ、幅広い世代の意見を聞く機会が非常に意義深い経験だと改めて感じました。

合志市議会 第4回臨時会

7月31日

質疑・討論・採決

議案1件

合志市議会 9月定例会の流れ

8月28日

開会

市長より議案について提案理由の説明

8月29日・30日

一般質問

7人の議員による一般質問にて市政を質す

9月4日

質疑・付託 予算決算常任委員会

議案に対する質疑の後、各所管の委員会へ付託
予算関係事件の質疑の後、各分科会へ分担付託

9月5日～7日

各常任委員会(分科会)

各常任委員会(分科会)にて議案の審査

9月11日

予算決算常任委員会

分科会長報告、自由討議による質疑と総括質疑事項選定

9月15日

予算決算常任委員会

総括質疑、討論・表決

9月20日

討論・採決 閉会

各委員会からの審査報告の後、討論・採決
(結果は8面の賛否表参照)

もくじ

CONTENTS

- 中学生との意見交換会……………1
- 9月定例会の流れ……………1
- 令和4年度一般会計歳入歳出決算……………2
- 令和4年度特別会計・企業会計歳入歳出決算…2
- 令和5年度一般会計補正予算……………3
- 条例改正、予算決算常任委員会の審査概要…4
- 常任委員会・分科会の審査概要……………5
- 議連設立、研修、行政視察等……………6
- 一般質問……………7
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記等…8

令和4年度 歳入歳出決算を

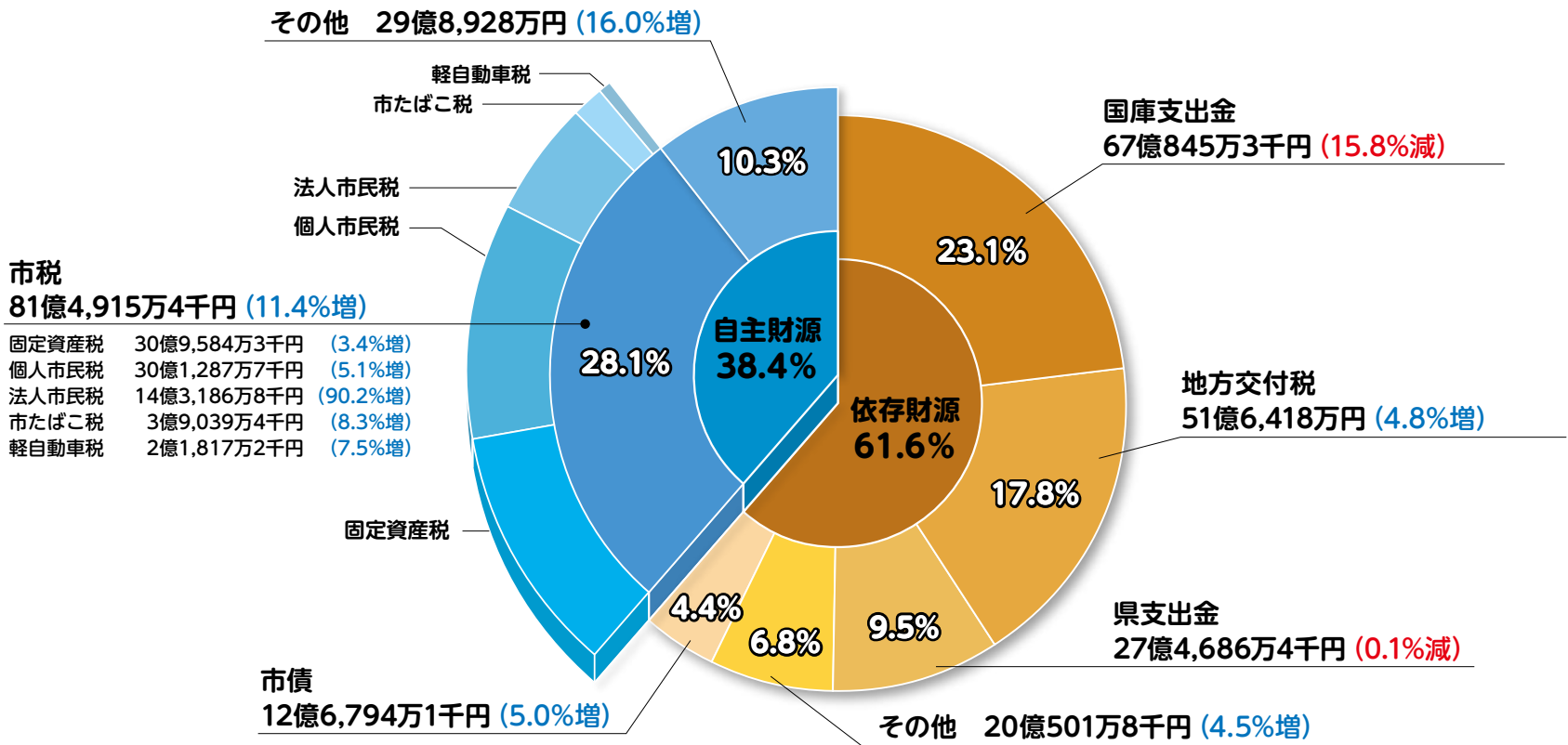
一般会計歳入決算総額 **290億3,673万3千円** (決算書より)

前年度に比べ、1.7% 5億631万3千円増加しています。

(主な要因) 市民税 8億2,494万1千円の増加
地方交付税 2億3,562万5千円の増加

一般会計歳入 290億3,089万円

地方財政状況調査(決算統計)からみた決算のため、金額や分類が上記決算額とは異なります。



歳入トップ3



市税……合志市に納められている税金です。
 国庫支出金…国から交付されている資金で、使う目的は決められています。
 地方交付税…地方公共団体の財政格差を調整するため、国から交付されている資金です。使う目的は合志市が決められます。

令和4年度特別会計・企業会計の歳入歳出決算

特別会計

	歳入決算額	対前年度比	歳出決算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	63億6,653万3千円	1.3%減	63億1,151万2千円	1.4%減
後期高齢者医療特別会計	7億7,494万円	10.9%増	7億7,011万4千円	12.5%増
介護保険特別会計	50億1,635万7千円	0.01%増	49億620万円	3.1%増
工業団地特別会計	2,040万6千円	96.4%減	1,148万円	97.9%減

企業会計

	収益的収入	対前年度比	収益的支出	対前年度比
	資本的収入	対前年度比	資本的支出	対前年度比
下水道事業会計	14億5,736万9千円	0.4%増	14億3,345万8千円	18.0%減
	8億4,370万6千円	15.4%減	9億8,910万9千円	16.1%減
水道事業会計	9億1,971万1千円	3.3%増	7億2,624万9千円	2.4%増
	5,553万7千円	39.7%減	9億6,951万4千円	40.7%増
工業用水道事業会計	5,789万5千円	10.0%増	4,254万円	40.2%増
	0円	増減なし	286万円	34.8%減

認定しました

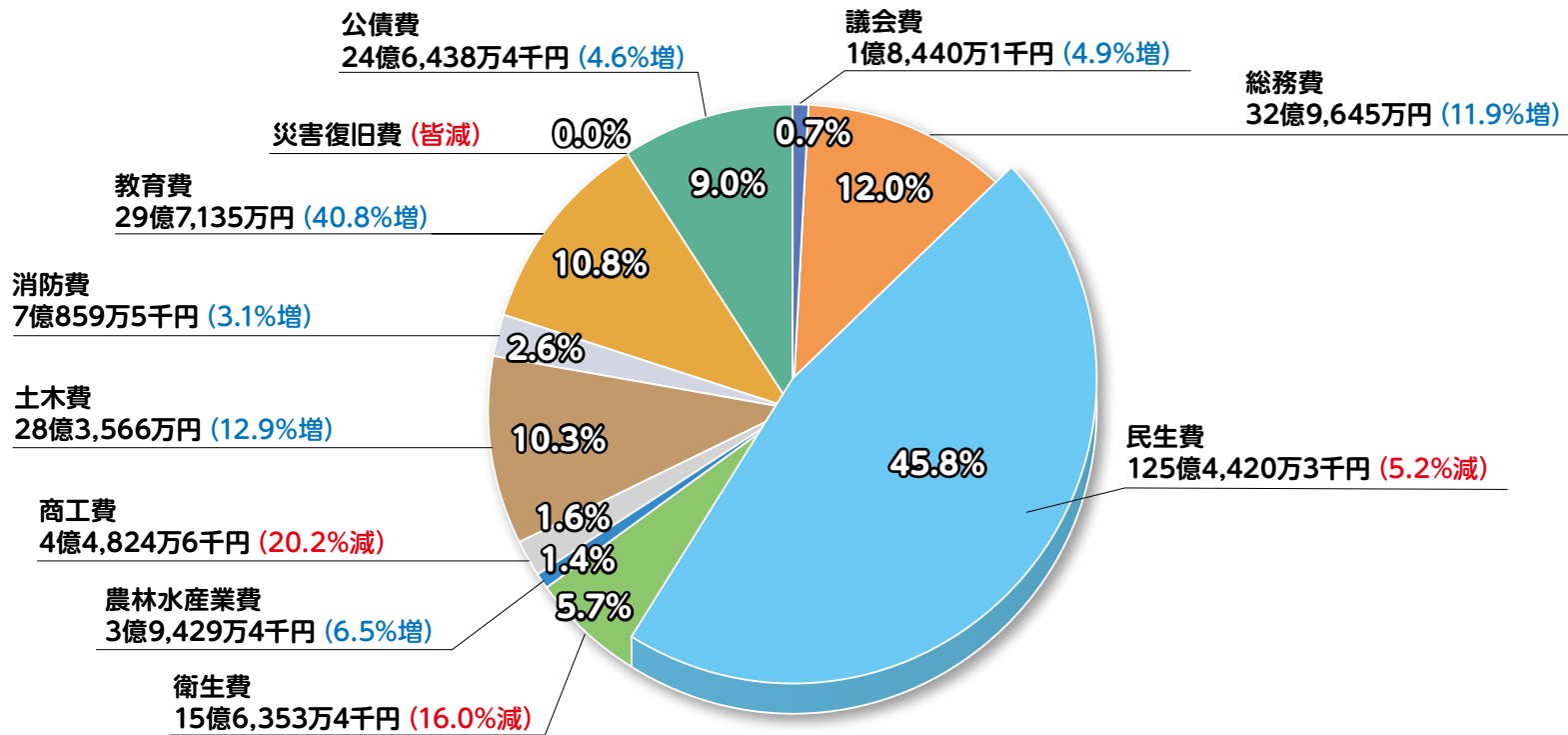
一般会計歳出決算総額 274億1,696万円 (決算書より)

前年度に比べ、2.2% 5億9,478万円増加しています。

(主な要因) 教育費 8億7,578万4千円の増加 (総合センター文化会館改修工事等)
総務費 3億4,580万4千円の増加 (商品券運営業務委託等)

一般会計歳出 274億1,111万7千円

地方財政状況調査(決算統計)からみた決算のため、金額や分類が上記決算額とは異なります。



歳出トップ3



民生費……福祉など市民の安定した生活に必要な基本的なサービスや、施設に関する費用です。
総務費……市政全体の運営や支援に関する費用です。市民サービスの向上に貢献します。
教育費……教育施設の運営費、整備費等で、市民の教育水準向上や、将来にわたって地域の発展につながります。

令和5年度 合志市一般会計補正予算

補正額 10億8,793万4千円

第4号 2,469万円

第5号 10億6,324万4千円

総額 280億1,533万8千円

(主な内容)

第4号

南ヶ丘小学校放課後児童クラブ建築工事にかかる予算の不足額 **2,469万円**

(資材及び人件費の高騰により、当初の入札が不調となり、金額の見直しがあったため)

第5号

生活応援給付金事業 **2億509万円**

(電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい高齢者及び子育て世帯に対し、1人当たり6千円を給付するもの)

合志市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正を行なうもの。

合志市空家等対策推進協議会条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正を行なうもの。

合志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本市において放課後児童クラブが新設される現状を鑑み、みなし支援員制度にかかる経過措置の期間を延長するため条例の一部を改正するもの。

予算決算

〔審査日程〕

●令和5年9月4日(月) 全体会

質疑および分科会(総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会)を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。

●令和5年9月5日(火) 分科会

9月7日(木) 3分科会による審査を行なった。

●令和5年9月11日(月) 全体会

分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。

●令和5年9月15日(金) 全体会

執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。



委員長 澤田 雄二
副委員長 西尾 隆博
委員 議長を除く全議員

総合運動公園の今後の利用計画とスポーツの振興について

- 問** ①弓道場・テニスコート建設設計委託費の確認
②総合運動公園用地の今後の利用計画の有無
③野球・弓道・テニスを含めたスポーツ振興の展望

答 設計業務委託費の補正については、中九州横断道路の整備に係る総合運動公園の運動施設の移転に伴い、国からの移転補償費の算定のための計上である。補償費や移転費用確定後に、その額によって今後の利用計画を決定したい。
スポーツ施設は市全域に平均的に点在しており、市民が気軽にスポーツに取り組み、親しみやすい分散型の施設環境となっている。今後も市民の運動機会の喪失にならないようにしたい。

防災士育成事業について

- 問** ①防災士の資格内容と防災士の位置づけの確認
②防災士の活動内容の確認
③事務事業の成果指標に活動実績の指標を加えるべきではないか

答 防災士は災害や防災全般に関する知識を習得し、災害時に必要な実践力を備えた防災に関する専門家であり、本市の防災士連絡協議会に登録した防災士には、地域の指導的役割を果たしていただきたい。協議会では年1回の定期総会や役員会、各支部での会議を随時開催し、防災に関する事例等の紹介や支部活動状況の情報共有を行なっている。事務事業の成果指標については、その活動に焦点を当て防災士の活動実績が分かるような指標を防災士連絡協議会と協議して設定したい。

ヤングケアラー対策について

- 問** ①ヤングケアラーの実態把握状況の確認
※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行なっているこどものこと。

答 ②実態調査の必要性の確認
③今後の支援体制についての展望
合志市要保護児童対策地域協議会に相談がなされているケースの中にヤングケアラーと思われる子どもを数人把握しており、実態調査の必要性があると認識している。こども家庭庁が発足し、国・県・市が一体的に子ども政策全般に取り組む必要があり、本市の次期総合計画の基本計画においても「こどもまんなか社会」の構築を政策横断的課題と位置づけ、積極的に取り組んでいく予定である。

障がい者自立支援について

- 問** ①障がい者自立支援の現状の確認
②事務事業の成果指標の確認と今後の支援策の展望

答 就労支援の事業所数と利用者数は、「就労継続支援A型」は10事業所106人、「就労継続支援B型」は9事業所147人、「就労移行支援」は1事業所19人、「就労定着支援」は1事業所8人で、希望する就労支援サービス利用に対する待機者はいない。今後、事業所へのアンケート調査や訪問を実施し、就労支援サービスの利用状況や施設の実態などの現状把握を行ない、事務事業の活動指標及び対象指標、成果指標の見直しの検討を行なう。

(令和4年3月31日現在)

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 副委員長 委員 委員 委員 委員

青山 犬童 澤田 来海 西元 中元 隆博 隆幸 正洋 雄二 恵子

【常任委員会】 合志市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

安心安全課

- 問 今回の条例改正は、どのような改正か。
答 上位法の改正により国の責務が追加されたための改正である。

【分科会】 令和5年度合志市一般会計補正予算(第5号)

環境衛生課

- 問 水質・公害防止関係検査業務委託とは何か。
答 水道水における有機フッ素化合物関係で、井戸水を飲用として使用している市内約80世帯のうち希望者を対象に、検査事業者を派遣し井戸水の検査を行なうものである。

令和4年度合志市一般会計歳入歳出決算

財政課

- 問 ふるさと納税は、市民による他自治体への寄附の影響額はどのくらいか。
答 他自治体への寄附額は約2億1千万円。市民税控除額は約1億100万円である。

安心安全課

- 問 防犯カメラ設置事業は今年度で終了する。継続して行く考えはないのか。
答 交通事情や交差点の改良などで新たに必要になることも十分あり得る。情報収集と検討を続けていく。

市民課

- 問 パスポートのオンライン申請とはどのようなものか。
答 パスポートの受取り時のみ来庁して、その際に手数料を納付する。写真はオンライン申請時に登録する。



現地調査
9月6日(水)
ユーパレス弁天前
交差点防犯カメラ前

文教経済

委員長 副委員長 委員 委員 委員 委員

辻大 永清 吉永 青木 齋藤 村上 香織 正昭 照美 健司 和寛

【常任委員会】 令和5年度合志市水道事業会計補正予算(第2号)

水道課

- 問 PFOS・PFOA水質検査料はどのようなものか。
※PFOS・PFOAとは、動物実験で発がん性が指摘されている有機フッ素化合物の一種で、略して「ピーフォス、ピーフォア」と呼ばれている。
答 配水池等37ヵ所分と木原野配水池のPFOS・PFOA除去実証実験に係る検査に充てる予定である。

令和4年度合志市水道事業会計利益の処分及び決算

水道課

- 問 水道料金は、値上げしなくても経営に支障はないのか。
答 現状としては問題無いが、今後の施設更新や、PFOS・PFOA対策のための設備改修等が増えてくれば、水道料金値上げや、起債が必要となる可能性がある。



現地調査
9月6日(水)
(仮称)東部工業
団地建設予定地

【分科会】 令和5年合志市一般会計補正予算(第5号)

学校教育課

- 問 タブレットの故障が想定より多かったことで機器補修費の増額が計上されているが、動産保険をかける場合とどちらが費用対効果を望めるか。
答 タブレット導入から3年経過するが、このまま推移すると、機器補修費と動産保険料が同額くらいになると見込んでいる。来年度以降は、動産保険の対応をしていく方向で研究している。

令和4年度合志市一般会計歳入歳出決算

商工振興課

- 問 キッチンカー事業の周知について、地域で開催するイベントへの出店の働きかけを行なっているか。
答 今年度、市の広報紙に掲載したことで地域から出店依頼があり、これまでに5件の夏祭り等のイベントに参加している。



現地調査
9月6日(水)
御代志駅駐輪場・
南側交差点

健康福祉

委員長 副委員長 委員 委員 委員 委員

辻祐 後藤 坂本 上田 濱元 大塚 薫 幸一 郎 欣也 武人 祐二 藍

【常任委員会】 令和4年度合志市介護保険特別会計歳入歳出決算

高齢者支援課

- 問 特別養護老人ホームの待機者は何名か。
答 合志市内の特別養護老人ホーム、地域密着型特別養護老人ホーム合計の待機者は合志市外の住民も含め317名である。
問 待機者の解消に向けて、施設整備などは検討されているのか。
答 第9期介護保険事業計画に向けてこれから検討していく。

【分科会】 令和4年度合志市一般会計歳入歳出決算

子育て支援課

- 問 放課後児童クラブの学校ごとの利用割合はどのくらいか。また、学校ごとに差はないのか。
答 令和5年度の当初は27%~30%の利用割合となっているが、現在南ヶ丘小学校と西合志南小学校は待機児童が発生しているため、この2校は他校よりも利用割合が低くなっている。
問 南ヶ丘小学校と西合志南小学校は待機児童がいるため利用率が低いとのことだが、定員増などで利用率が上がると待機児

- 童は解消されるのか。
答 令和5年度、2つの放課後児童クラブの増設を予定しており、他の小学校の入所率で試算しても待機児童は出ない見込みとなっている。



現地調査
9月7日(木)
こひつじ保育園



合志市台湾友好促進議員連盟

8月29日（火）、合志市台湾友好促進議員連盟の設立総会を開催し、坂本会長含む17名の市議会議員で発足しました。本連盟は、経済や文化、観光分野での交流などを目的とし、台湾訪問や台湾の官民訪問団の受け入れを通して意見交換をしていきます。総会後のレセプションには、台湾の総領事にあたる台北駐福岡経済文化弁事処の陳銘俊^{ちんめいしゅん}処長や“菊池市と台湾との友好を促進する議員の会”の方々も参加されました。



ミニバレーボール大会3位入賞

9月9日（土）、総合センターヴィーブルで開催された合志市企業等連絡協議会主催のミニバレーボール大会に参加しました。4年ぶりの開催となった今大会には、チャンピオンシップ部門に7チームとフレンドリー部門に16チームが参加し、市議会チームはフレンドリー部門で3位入賞を果たしました。参加した皆さんと楽しい一時を過ごし、交流することができました。



議員研修

7月28日^金

ハラスメントに関する研修(合志市議会議員)

「これだけはやってはいけない議員活動の注意点」と題し、帖佐直美^{ちょうさ なおみ}弁護士を講師として、オンラインによる講義が実施されました。参加者全員が議員活動内容等について、注意すべきことや様々なハラスメントについて知っておくべきことを再認識しました。



8月18日^金

菊池地域2市2町議会議員研修

「半導体ビジネス」についてと題し、熊本県産業政策顧問の今村徹^{いまむらと おる}氏を講師として大津町の会場で講義が実施されました。2市2町を取り巻く半導体関連の説明を受け非常に有意義な研修となりました。



行政視察を受け入れました

視察日	議会名	視察の目的	議会対応者
7月27日(木)	宮城県栗原市議会 会派 政策フォーラム	「大学生等扶養世帯応援給付金」創設の経緯と実績について	後藤修一議長、青山隆幸総務委員長
8月1日(火)	和歌山県橋本市議会 会派 第一義	(株)こうし未来研究所について(まちづくり会社)	後藤修一議長、青山隆幸総務委員長
8月2日(水)	新潟県上越市議会 総務常任委員会	(株)こうし未来研究所について	後藤修一議長、青山隆幸総務委員長
8月2日(水)	北海道千歳市議会 会派 自民党議員会	TSMCの誘致によるまちづくりの影響について	後藤修一議長、澤田雄二副議長、辻大二郎文教経済委員長
8月8日(火)	愛知県碧南市議会 2会派 公明党・みらいクラブ	(株)こうし未来研究所の取り組みについて	澤田雄二副議長、青山隆幸総務委員長
8月10日(木)	東京都北区議会 会派 公明党議員団	(株)こうし未来研究所について(空き家プロジェクト)	後藤修一議長、辻大二郎文教経済委員長
8月22日(火)	北海道恵庭市議会 経済建設常任委員会	半導体企業進出に伴う近隣市としての取り組みについて	後藤修一議長、辻大二郎文教経済委員長



北海道千歳市 会派 自民党議員会
坂本哲志代議員が同行されました。



北海道恵庭市 経済建設常任委員会

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



村上 香織議員

消防団加入について

問 消防団員が団員証を提示することにより、サービスを提供し積極的に応援する店「消防団応援の店事業」導入についての考えは。

答 消防団の意識向上、地元経済の活性化にも寄与し、双方にメリットがあると思う。事例を参考に検討していきたい。

問 「合志市学生消防団活動認証制度」について、現在の利用人数、広報は。また、小中学生との連携は。

答 現在、学生消防団の登録がないので利用者は0人である。消防団と小中学生等が出会う場面を作り、地域に関心を持ち防災意識を高めるような教育に力を入れ、さらなる周知を行なっていきたい。

その他の質問事項

- 認知症対策について



来海 恵子議員

ランドセルについて

問 16年間交通指導をしているが、特に1年生はランドセルが重いと泣いたり、保護者が途中まで持ってくる児童もいる。学校に教科書等を置いて、水筒やタブレット等で重い。入学説明会時にランドセルと同じようにリュックサックを選択肢の一つとして紹介してほしい。

答 ランドセルの使用にあたっては、学校で特に決まりがあるという訳ではない。リュックサックの購入も保護者の購入の選択肢の一つとして選べるように校長会等で説明したいと思う。

その他の質問事項

- SNS教育
- ゾーン30について
- 他



大塚 薫議員

AEDボックスや収納ケース内への三角巾の配備について

問 小・中学校及び公共施設に設置されているAEDの数と、その使用状況について伺う。

答 市内12の小・中学校に31台、公共施設に21台、計52台設置されている。運動をしていた方が心肺停止となり、使用した。心肺回復した後に病院に搬送され、救命につながった。

問 救命処置の割合は男性より女性の方が低い傾向にある。女性への配慮を考え、設置されているAEDと一緒に胸の部分を守るための三角巾と使用方法がわかる説明書の配備を要望したい。

答 三角巾は、AEDを使用する際の女性への配慮の最たるものである。ぜひ三角巾の配備に取り組んでいきたい。

その他の質問事項

- 認知症の方の行方不明対策について



上田 欣也議員

ごみ袋の値上げで、自主財源の確保を

問 ごみ袋の作成委託料は。

答 令和5年度分は3,784万円で、年々増加傾向にある。人口増加、世帯数の増加がその要因の一つと考えている。

問 円安・原油高が続いているが、在庫の心配はないのか。

答 毎年度使用量を見込んで発注するので、確保できている。

問 来年度に向けて諸経費がさらに高騰すると、原価が上がり逆ざやになる可能性はないか。自主財源の確保どころか持ち出しが増えることになる。ごみ袋の値上げを検討すべきではないか。

答 広域連合で協議中だが、まだ課題があり具体的に何も決まっていない。値上げとなれば、丁寧な説明で市民に理解を求めらる。

その他の質問事項

- 地域公共交通会議について
- 図書館のあり方について
- 他



辻 大二郎議員

避難所開設・防災対策監について

問 熊本地震やコロナ禍を経て、防災計画書や市避難所開設・運営マニュアルなど、計画の見直しはされたか。

答 地域防災計画、被害の想定や避難のあり方、野外避難所や避難所への物資の供給、受援体制、高齢者等避難及び避難指示などより実効性のある内容へ変更している。

問 防災対策監の主な任務と活動は。

答 危機管理に関する事務を掌握し、市職員への防災対策実務の行動が出来るよう教育するという任務をはじめ、地域防災計画書の作成や総合防災訓練、豪雨対応訓練の実施に取り組み、訓練を通して地域における防災力の強化を図っている。



濱元幸一郎議員

自転車のヘルメット購入補助について

問 今年の4月から自転車のヘルメット着用が努力義務となった。自転車事故でヘルメットを着用していない場合の死亡率は、着用している場合の2.2倍と言われており、ヘルメット着用の推進が強く望まれる。ヘルメットを着用するきっかけとして、いま広がりつつあるヘルメット購入補助を実施してはどうか。

答 全ての市民の方々が自転車を利用しているわけではない。自分自身の安全を守る必需品としてご用意いただくことを基本に啓発を推進していく。一方、通勤への自転車利用促進も図りたいと考えている。全国的な先進事例の効果等を参考にして着用の実態や対象の絞り方、成果の測り方など、今後研究していきたい。

その他の質問事項

- 会計年度任用職員の処遇改善について
- 地下水の安全・安心について



中元 緑議員

産後ケア事業に通所型サービスの拡充を！

問 産後ケア事業は、産後に行う申請書の提出が一つのハードルになっていると考えるが、出生届の提出時に、利用するかは未定でも、事前に申請書を提出することは可能か。

答 出生届の提出時に事業内容を理解し、申請書を提出することは可能である。

問 特に生後4ヶ月以降で、ニーズが高い5時間の通所型サービスの拡充は出来ないか。

答 今後、利用者の方のニーズ等を注視しながら、研究していきたい。

(注1 通所型とは：助産院等に訪問し、産後ケアを受けられるもの)

その他の質問事項

- 学校部活動の地域移行について
- 職員人事管理について



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 適=適任 認=認定 可認=可決及び認定
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 除=除斥 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和5年第4回臨時会審議結果 (7月31日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
市提出議案 予算 議51 令和5年度合志市一般会計補正予算(第4号)	可	中元 緑	村上 香織	大塚 薫	永清 和寛	辻 藍	辻 大一郎	後藤 祐二	犬童 正洋	齋藤 正昭	青山 隆幸	西島 隆博	濱元 幸一郎	上田 欣也	青木 照美	坂本 武人	吉永 健司	来海 恵子	澤田 雄二	後藤 修一	長	18	0

令和5年第3回定例会審議結果 (8月28日~9月20日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
市提出議案 条例	議53 合志市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	可																			長	18	0
	議54 合志市空家等対策推進協議会条例の一部を改正する条例	可																			長	18	0
	議55 合志市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可																			長	18	0
	市長提出議案 予算	議56 令和5年度合志市一般会計補正予算(第5号)	可																		長	18	0
		議57 令和5年度合志市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可																		長	18	0
		議58 令和5年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可																		長	18	0
		議59 令和5年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可																		長	18	0
		議60 令和5年度合志市水道事業会計補正予算(第2号)	可																		長	18	0
		議61 令和5年度合志市工業用水道事業会計補正予算(第2号)	可																		長	18	0
		議62 令和5年度合志市下水道事業会計補正予算(第3号)	可																		長	18	0
認1 令和4年度合志市一般会計歳入歳出決算		認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	長	17	1
認2 令和4年度合志市介護保険特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	長	17	1	
認3 令和4年度合志市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	長	17	1	
認4 令和4年度合志市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	長	17	1	
認5 令和4年度合志市工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算	認																			長	18	0	
認6 令和4年度合志市水道事業会計利益の処分及び決算	可認																			長	18	0	
認7 令和4年度合志市工業用水道事業会計利益の処分及び決算	可認																			長	18	0	
認8 令和4年度合志市下水道事業会計決算	認																			長	18	0	
その他	議52 南ヶ丘小学校放課後児童クラブ新設工事請負契約の締結	可																		長	18	0	
	議63 合志市道路線の廃止	可																		長	18	0	
	議64 財産の取得	可																		長	18	0	
	議65 財産の無償譲渡	可																		長	18	0	
報告	報7 令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告		報告終了																				

令和5年第4回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
11	27	月	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	28	火	本会議	一般質問
	29	水		
	30	木		
12	4	月	本会議 予算決算常任委員会	質疑、各常任委員会付託 質疑、各分科会分担付託等
	5	火	常任委員会(分科会)	付託事件の審査
	6	水		
	7	木		
	11	月	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	15	金	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
19	火	本会議	委員会審査報告(質疑、討論、採決) 追加議案(上程、質疑、討論、採決)	

編集後記

10月に入り少しは秋の気配を感じられるようになりましたが、市民の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと御拝察申し上げます。

今回の第3回定例会は主に令和4年度の決算報告に対する認定のための審議及び令和5年度の補正予算の審議及び承認等となっております。執行部の具体的かつ詳細な説明を受けた後、慎重審議を行ない決算及び補正予算とも妥当なものであると結審し認定等を行ないました。

また、本年も天候の急変などにより全国各地において例年を大きく上回る自然災害の脅威を感じさせられておりますが、この異常な地球温暖化が原因で発生する災害等に対し市民の皆様が自分のこととして捉え、早めの対策を講じることが災害を最小限に留めるため重要であると考えます。更には新型コロナウイルス感染症に対するマスク使用は国から指針が示され個人の判断に委ねられましたが、沖縄を皮切りに再び感染が増加しております。ワクチン接種も全世代を対象に9月20日から再び始まっておりますので、接種の検討をお願いいたします。

さらに近年全国各地において痛々しい事件が多発しております。ニュースを見る度に私が痛切に思うことは、今の世の中において他人の苦しみや痛みが理解できる人がもう少し増えることを願うばかりであります。最後になりますが、議会広報調査特別委員会では、議会の活動内容をより詳細にまとめ、編集を行なうことを常に心がけております。お一人でも多くの市民の皆様が議会だより「きずな」をご愛読下さいますようお願い致します。

(犬童 正洋)

議会広報調査特別委員会

委員長 永清 和寛 副委員長 犬童 正洋
 委員 辻 藍 委員 大塚 薫
 委員 村上 香織 委員 中元 緑

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>